



# ふじさわ体協

発行・編集 藤沢市体育協会 〒251-0026 藤沢市鵠沼東8-2 秩父宮記念体育館内

URL <http://www.fujisawa-taikyo.org/>



藤沢市体育協会

会長 大縫光宏

## 望・スポーツの推進へ

このたび役員改選により第11代会長を拝命いたしました大縫光宏と申します。よろしくお願いいたします。

1964年の東京五輪・パラリンピックから半世紀が過ぎ、2020年の五輪・パラリンピック東京開催が決まり、再び東京の地に聖火が灯されることになりました。そしてスポーツ界はこれから大きく動き出すこととなります。スポーツの振興や推進・競技力向上にも一段と拍車がかかり社会全体が変わっていく上からも重要な転機になることは明らかです。

藤沢市体育協会内においても15年振りに規約を全体的に見直しました。先ず第4条の目的を明確化し競技力向上強化普及に努め……の文言を加え、健康保持増進の生涯スポーツ・競技力の向上強化普及を図る競技スポーツの二本立てを前面に打ち出した体制を整えることになりました。種目競技協会、藤沢市医師会健康スポーツ医部会等の皆さんの御支援、御協力をいただき緊密な連携と協働の推進を図るために「競技力向上強化普及委員会」を立ち上げ「特別委員会」を設置いたしました。推し(押し)進める支援体制に取り組んでいるところです。特に次世を担う青少年に夢や希望を持ってスポー

ツに取り組む意欲を育てる支援を願っています。

次に若さ溢れ活気と情熱を感じられる協会に建て直すために定年制を導入することに改定をいたしました。また体育協会の運営につきましては透明性をはかり「常任理事会」を執行部として情報の共有を積極的に努め役員が一体化となつて協議の場としたと思います。行政、スポーツ少年団、藤沢市レクリエーション協会、地区社会体育振興協議会、スポーツ推進委員協議会等のスポーツ関係団体の連携強化、協働の推進を図るためにも協力的な組織の確立を早急に試みたく思っています。スポーツ振興法が50年振りに全面改定され、スポーツをする施策を総合的、計画的に推進するためのスポーツ基本法が根本から改定され推進へと新たなステージに入りました。多様化するスポーツニーズにより「する、見る、支える、表現する、書く、描く、写す、評論する、分析する」といったスポーツ享受、スポーツを通して文化的活動の関わり合うライフワークが形成されるようになりました。スポーツが文化として根つき発展していくことが社会に貢献する原動力となりその可能性を有する今日となつてきました。スポーツ関係団体が丸となつてその責務を全うしてまいりたいと思えます。終わりにあたり協会唯一の財源であります賛助会員の更なるご支援を心から願っております。

## 特別委員会

競技力向上・強化普及委員会の今後の取組み  
藤沢市体育協会  
理事長 八幡満夫

昨年度、規約改正に伴い体協のあり方を検証した中で、「二十年に東京オリンピック・パラリンピックの開催が予定されている。その東京オリンピックに市内の小中高生から選手として一人でも出場してほしい」という願いから、体協本来の活動である「競技力向上・強化普及」に再度、取り組むことになりました。

その構成メンバーは理事長、副理事長、三専門部長、会長推薦理事、そして市医師会・健康スポーツ医部会の医師をもつて構成し、特別委員会の運営規定の第三条(事業)の七項目の実現に向かって、加盟競技団体からアンケートを取り、それを参考に具体的な取り組みができる様、計画的に推進してまいり所存でございます。

今後の取り組みとして、各競技協会には「競技力向上・強化普及」の計画を作成していただき、それを基に財政的な支援ができる仕組み作りが重要であると考えています。

その実現のために限られた予算での活動にも限界があります。

皆様方には賛助会費や協賛金をお願いをお願いしたいと考えています。

また、「競技力向上・強化普及」についてご意見等がございましたら事務局までお願いします。



### 藤沢市民総合体育大会継承大会日程

5月10日～5月31日	ソフトボール
5月30日～7月12日	バスケットボール
6月7日	バドミントン
6月20日・21日 9月6日・19日・20日	ラグビー
6月21日	ボウリング
6月28日・9月13日	バレーボール
7月5日	テニス
7月12日	水泳・弓道
8月1・2日	陸上競技
8月2日	射撃・体操・ヨット
8月9日	剣道
8月16日～10月4日	サッカー
8月24日	ゴルフ
9月6日	ソフトテニス・卓球
10月3日・4日	山岳
10月11日	アーチェリー
10月18日～11月末日	軟式野球
10月18日	空手道
11月1日	カヌー
11月15日	柔道・太極拳 ゲートボール
11月18日	グラウンドゴルフ
11月22日	バウンドテニス
12月12日～12月20日	ハンドボール
1月9日	ダンススポーツ
1月下旬	スキー

16 15 14 13 12

16 藤沢市体育協会70周年記念事業準備  
 15 法人化に向けた取り組み  
 14 AED救急法講習会の開催  
 13 指導者派遣事業の拡充  
 12 ー化推進

11 10 9 8 7

11 藤沢市スポーツ推進計画「みらいふじさわスポーツ元氣プラン」に基づきスポーツ推進  
 10 (2) 体育協会とスポーツ推進課（公財）藤沢市みらい創造財団、藤沢市医師会との連携  
 9 広報紙の編集、発行に関する事業  
 8 加盟種目協会への補助金交付  
 7 財源確保のくふう（賛助会員の拡充、寄附金等の獲得に努める）

6 5 4

6 藤沢スポーツ賞（功労者、優秀選手、敢闘選手）の表彰及び各種表彰に関する事業  
 5 第31回「スポーツ人の集い」開催  
 4 種目協会会長会の開催

3 2 1

3 藤沢市民総合体育大会継承大会開催事業  
 2 (2) スポーツ人の集い開催業務（表彰式典および講演会）  
 1 評議員会、理事会、常任理事会、専門部会の開催  
 藤沢市体育協会の組織運営に関する研究  
 藤沢市委託事業の実施

## 平成27年度 藤沢市体育協会事業計画

### 平成26年度収支決算

1. 収入の部 (単位 円)

項目	収入済額
体協費	7,673,825
補助金及び交付金	3,470,000
委託料	1,560,000
賛助会費	1,488,000
分担金	561,000
繰越金	594,613
雑収入	212

2. 支出の部 (単位 円)

項目	支出済額
運営費	7,302,870
事務局費	1,786,253
事業費	5,416,617
積立金	100,000
予備費	0

収入済額 7,673,825 円  
 支出済額 7,302,870 円  
 差引額 370,955 円

### 平成27年度収支予算

1. 収入の部 (単位 円)

項目	予算額
体協費	7,470,000
補助金及び交付金	3,470,000
委託料	1,560,000
賛助会費	1,500,000
分担金	561,000
繰越金	370,955
雑収入	8,045

2. 支出の部 (単位 円)

項目	予算額
運営費	7,470,000
事務局費	1,965,000
事業費	5,365,000
積立金	100,000
予備費	40,000

# 東京五輪 セーリング会場は 江の島に決定!



平成27年6月8日に国際オリンピック委員会(IOC)は理事会において、セーリング競技の開催地を神奈川県藤沢市の江の島ヨットハーバーに変更することを承認し発表しました。江の島ヨットハーバーは、日頃から五輪に出場したセイラーや五輪を目指すセイラーが練習しているハーバーでもあると同時に、小学生からシニアまでの多くの人がセーリング(ヨット)に親しんでいるエリアでもあります。ここで、五輪が開催されることにより藤沢市民の皆様がセーリングのみならず、マリンスポーツに興味をもたれ親しむきっかけになる可能性もあり、藤沢市ヨット協会と

しましても誠にうれしい限りです。また、藤沢市ヨット協会ではジュニアからシニアまで幅広く活動している現状ですので、これを機に更なるヨット競技の普及に努めていきたいと思えます。

(藤沢市ヨット協会 榎原)

# 全国選抜ゲートボール大会に参加して

藤沢市ゲートボール連合

気温30度という真夏を思わせる暑さの5月23・24日、山形県蔵王町総合運動公園で「笹川良一杯第30回全国選抜ゲートボール大会」が開催されました。

藤沢市からは、神奈川県予選大会を勝ち抜いたクラス別代表3チームが参加しました。今大会は男女・年代別の4クラス選抜の対戦ですが、次の大会からは選手の高齢化に伴い、65才未満のミドルクラスの編成が困難になり、男女別の2クラスの対戦となります。そのことから今大会は最強のチーム編成で臨む各地代表の意気込みが感じられ、全180チーム、1060名参加のもと熱戦が繰り広げられました。なかでも男子ミドルクラスは若い選手が多く、15m×20mのコート内を力強い動きでプレーし、作戦にも長けて見ごたえ充分でした。

よる5名の選考等にもより全国大会の壁は厚く、上位入賞は難しいことではありますが、さらに練習に励み頑張りたいとの思いを強く感じました。

このたびの全国大会出場に際し、鈴木市長からのあたたかい激励や、タウンニュース紙面に大きく掲載していただいたりと多くの皆様にお世話になりました。

成績は残念な結果に終わりましたが、スポーツを通して得られる人の和や相手を思いやる気持ちをこれからも大切にしたいと考えております。

(小野)

我がミドル男子の「門星」チームは予選3試合を2勝し、あと1勝でトーナメント戦進出のところで敗退、その対戦相手は平均年齢23才の若手強豪チームで最終的に「優勝チーム」という不運もありとても残念でした。普段の練習場のコート(土・天然芝・人工芝)との違いやチーム戦に



鈴木市長を表敬訪問した役員・選手の皆さん

# AED救命講習会



6月27日(土)秩父宮記念体育館武道室において第3回AED(自動体外式除細動器)救命講習会が藤沢市消防局救急救命課ご協力のもと開催されました。

講習会では、心肺蘇生法の大切さ、AEDの取扱い方法、気道異物除去法、回復体位、止血法を3時間間わたり救急救命講師の皆さんにご指導いただきました。

(池田)



熱心に受講する皆さん

## 編集後記

広報紙を作成中の6月、東京五輪でのセーリング(ヨット)競技の江の島開催決定というビックニュースが飛び込んできました。まさに「二生に一度あるかないか」のビックイベントが地元開催となります。しかし、誘致活動をはじめ長きにわたり準備をしてきた東京都のヨット関係者の気持ちを慮ると複雑な思いもあります。多くの人の汗と涙と知恵と協力で大会を大成功で終わらせるべく、尽力していきたいと思えます。

(高科・榎原)